

宝船集

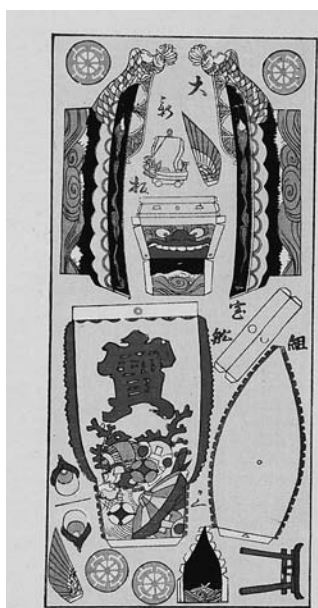
(子124) 2冊

岩瀬文庫学芸員 青木眞美

本書は、江戸時代に作られた宝船絵が多色刷りの木版で復刻され、大正8年に刊行されたものです。2冊合わせて、全100点の宝船が描かれています。

宝船絵は、良い初夢を見られるようにと枕の下に敷かれ、もし悪夢を見ても「水に流せばよし」とされてきました。正月になると、宝船絵を売り歩く「宝船売」という物売りが町に現れました。宝船絵を売り歩くこと自体が福を得るとして、若旦那たちが道楽で売り歩く姿もあったそうです。

私たちが見慣れている宝船絵は、船に七福神たちが乗り込んで大変豪華です。しかし元来は、船に米俵だけが積まれた質素なものでした。室町時代から江戸時代にかけて、七福神信仰が庶民の間で親しまれるようになり、もともと縁起の良い宝船に、さらに福を加えようと七福神たちが描かれ、豪華なものに変化していきました。さらには、縁起の良い回文（上から読んでも下から読んでも同じ文章）が書かれることが多くありました。めでたい・縁起の良いものばかりを詰め込んだ絵が、宝船絵なのです。



本書は1月25日(日)まで開催の岩瀬文庫企画展「正月はめでたい」に出品中です。ぜひ、ご覧ください。

掲載写真の宝船絵は、線に沿って切り取って組み立てる「組上げ絵宝船」です。縁起物としてはもちろんのこと、当時の子どもたちの遊びとしても親しまれていました。

キッズアルバム



槽谷 真吾くん
(寺津一丁目)

平成25年7月生まれ
いつも元気いっぱいの真吾♡これからも3人で仲良く遊んでね♡



鈴木 希望ちゃん
(吉良町)

平成25年7月生まれ
のんちゃんの笑顔に、家族みんな癒やされています♡



小瀧 夢沙くん 埜亜くん
(住崎四丁目)

平成25年7月生まれ
無事に生まれてくれてありがとう。甘えん坊のむさくん。好奇心旺盛なのあくん。2人仲良くね♡



槽谷 航誠くん
(吉良町)

平成25年7月生まれ
笑顔のかわいいこうちゃん、みづきお姉ちゃんと仲良く遊ぼうね。



杉山 明里ちゃん
(永楽町)

平成25年1月生まれ
あなたの笑顔で家族はいつもにこにこ。幸せのあかりをありがとう。



伊藤 怜恩くん
(住崎町)

平成25年7月生まれ
いつもかわいい笑顔のれおくん♡これからもみんなを癒やしてね♪



神谷 聖菜ちゃん
(行用町)

平成25年1月生まれ
せな、生まれてきてくれて本当にありがとう。みんなせなが大好き♡



槽谷 航誠くん
(吉良町)

平成25年7月生まれ
笑顔のかわいいこうちゃん、みづきお姉ちゃんと仲良く遊ぼうね。

